

愛媛県子ども読書活動推進計画 概要

1 計画策定の趣旨

子どもの読書活動推進に関する法律第9条に基づき、平成16年3月に「愛媛県子ども読書活動推進計画」（第一次計画）を、平成21年3月には第二次計画を策定し、本県における子どもの読書活動の推進を図ってきたが、現計画の計画期間が平成26年3月に終了するため、取組の成果や課題を踏まえ、子どもの読書活動をより一層推進するために第三次計画を策定する。

2 計画の期間

平成26年度から30年度までの5年間

3 前計画の主な成果と課題

(1) 主な成果

		実績	比較対象	基準
①ブックスタート事業実施市町の増加		85.0% (H25)	全国平均 49.1%	75.0% (H20)
②県内の学校図書館図書標準達成校の割合の増加	小	59.0% (H23)	全国平均 56.8%	46.4% (H18)
	中	61.9% (H23)	全国平均 47.5%	48.6% (H18)
③小学校、高等学校における一斉読書の実施率の増加	小	99.7% (H24)	全国平均 96.4%	99.2% (H19)
	中	87.2% (H24)	全国平均 88.2%	87.4% (H19)
	高	92.0% (H24)	全国平均 40.8%	86.8% (H19)
④1ヶ月の読書冊数の増加	小	12.6冊 (H25)	全国平均10.1冊	11.0冊 (H20)
	中	6.3冊 (H25)	全国平均 4.1冊	4.6冊 (H20)
	高	2.8冊 (H25)	全国平均 1.7冊	2.7冊 (H20)

(2) 主な課題

		実績	比較対象	基準
①公立図書館における子ども一人当たりの児童書の貸出冊数が目標を達成していない		6.3冊(H24)	H25目標値 7冊	6.0冊 (H19)
②公立図書館との連携について、各学校種とも全国平均を下回っており、特に中学校で進んでいない	小	67.4%(H24)	全国平均 76.5%	50.4%(H19)
	中	34.6%(H24)	全国平均 49.8%	28.0%(H19)
	高	44.0%(H24)	全国平均 46.5%	34.0%(H19)
③県内の市町において読書活動推進計画の策定が進んでいない		4市2町 (H24)	H25目標値 全市町	2市 (H19)
④ボランティアの導入について、各学校種とも全国平均を下回っており、特に中学校で進んでいない	小	75.8%(H24)	全国平均 81.2%	57.2%(H19)
	中	9.0%(H24)	全国平均 27.2%	8.4%(H19)
	高	2.0%(H24)	全国平均 2.9%	3.8%(H19)

4 今回計画の概要

(1) 重点事項

○ 家庭における子どもの読書活動の推進

家庭において幼児や小学生に対する読み聞かせなどの取組はほぼ定着している。今後も引き続き読み聞かせをしたり一緒に本を読んだりするなど子どもの読書意欲を高めるような取組を行っていくとともに、中高生に対しても話題になっている本を紹介するなど、年齢に応じた方法での取組を推進することが必要である。アンケートにおいて子どもの読書活動に関する情報収集の方法がわからないと回答した保護者がいることから、公立図書館や学校等が積極的に啓発活動を行い情報提供に努める。

○ ボランティアとの連携

地域や学校などで紙芝居や読み聞かせなどの活動を行っているボランティアは、子どもの読書活動を推進するために非常に大切な存在となっている。公立図書館においては、ボランティアの導入が進んでおり、今後も積極的にボランティアと連携を図って事業を実施するとともに、ボランティアに対する研修や交流の機会の設定などの支援、ボランティア希望者への情報提供に努める。学校においては、導入途上であるため、地域と連携を図り積極的に活用していくが、ボランティア導入のノウハウがないというところがあるため、公立図書館が学校とも連携を図り、方法を伝えていくよう取り組む。

○ 公立図書館と学校等との連携

子どもの読書活動を推進するに当たっては、公立図書館が学校や公民館等の関係機関と連携して取組を進めることでより大きな効果をあげることが期待できる。公立図書館から学校に対して、司書を派遣したり、図書の一括貸出を行ったり、ボランティアに関する情報提供を行ったりするほか、保健センター等との連携により健診時に家庭での読書活動についての普及啓発を行うなど、公立図書館がリードしてそのきっかけ作りに取り組む。

○ 県立図書館における子どもの読書活動の推進

県立図書館では、県の中核図書館として、子どもの読書活動が県下全域に普及するよう、おはなし会や講演会、ブックトーク等を県内各地で実施するほか、保護者、子ども読書にかかわる指導者、ボランティアなどを対象におはなし会やブックトーク等のノウハウを伝える研修会を実施している。今後も積極的にこれらの取組を推進するとともに、公立図書館や関係機関と連携を深めながら、平成 21 年 4 月に開設した「子ども読書支援センター」の活動の充実に努め、中核図書館として機能の強化を図る。

○ 市町における読書活動推進計画の策定

市町において子ども読書活動推進計画を策定することで、地域全体で子どもの読書環境や推進方策を考えたり、保護者や図書館、学校、ボランティアなど関係者の連携・協力による取組を進めたりすることにもつながることから、地域の実情を踏まえた計画の策定に努める。

(2) 指標

指 標	30 年度 目標値	現状	25 年度 目標値	基準
県内公立図書館における子ども一人当たりの児童書の貸出冊数	7 冊	6.3 冊 (H24)	7 冊	6.0 冊 (H19)
県内のブックスタート実施市町数	全市町	17 市町 (H25)	全市町	15 市町 (H20)
県内公立図書館の設置率	100%	80% (H24)	100%	80% (H20)
県内公立図書館の子ども一人当たりの児童書数	5 冊	4.1 冊 (H24)	5 冊	3.8 冊 (H20)
県内の学校図書館図書標準達成校の割合 (小学校/中学校)	70%/70%	59.0%/61.9% (H23)	60%/60%	46.4%/48.6% (H18)
公立図書館と連携している公立学校の割合 (小学校/中学校)	75%/45%	67.4%/34.6% (H24)	65%/40%	50.4%/28.0% (H19)
子ども読書の日に関する啓発事業等を実施した公立図書館の割合	100%	87% (H25)	100%	75% (H20)
県内の市町推進計画の策定数	全市町	4 市 2 町 (H24)	全市町	2 市 (H19)

愛媛県子ども読書活動推進計画

子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、子どもに働きかけるとともに、環境整備を推進し、たくましく健全な子どもの育成を図ります。

★重点事項

視点1

子どもに対する働きかけ

- ★家庭における子どもの読書活動の推進
- ・地域における子どもの読書活動の推進
- ・学校等における子どもの読書活動の推進
- ★県立図書館における子どもの読書活動の推進
- ・障害のある子どもに対する読書活動の推進
- ★ボランティアとの連携

視点2

環境整備

- ・公立図書館等の充実
- ・学校図書館等の充実
- ・県立図書館の充実
- ・障害のある子どものための環境整備
- ★公立図書館と学校等との連携
- ★ボランティアとの連携



家庭・地域・学校を通じた社会全体での取り組みの推進

視点3

普及啓発

- ・普及啓発
- ・「子ども読書の日」
- ・優良図書、優良事例の紹介
- ★市町推進計画の策定